

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

Smile Up

■ 2Days Let's Drive! (ときどき1Day Drive!)

VEZEL HYBRIDで行く山口県柳井市・周防大島町

“伝統の町と少し早い夏を訪ねて瀬戸内のハワイへ”

- 旅食 旅先グルメ情報
- AR動画で旅気分♪
- 2Days Let's Drive WEBのご紹介
- 話題のHonda車&キャンペーン情報
- ARでオリジナルムービー公開中
- Enjoy Honda 2018 開催のお知らせ
- ゴールデンウィーク休店日のお知らせ
- 休店日変更のお知らせ
- 夏季期間のクールビズ実施について
- Honda Total Care 会員サイトのお知らせ
- エアバッグに関する大切なお知らせ

2018
5・6

料金別納

ゆうメール



■ 撮影地 山口県柳井市「金魚ちょうちん」が泳ぐ白壁の町並み | Photo: ブランド VEZEL HYBRID Z+ Honda SENSING FF



Honda Cars 愛媛

(株)ホンダ四輪販売四国

とき1Day Drive!
2 Days Let's Drive!

「VEZEL HYBRID」で行く
山口県柳井市・周防大島町

全国でも有数の日照時間の長さを誇る山口県東部
穏やかな日差しに誘われ柳井市と周防大島町を訪ねました

柳井

1.白壁の町に入ると、柳井市の民芸品「金魚ちょうちん」がお出迎えてくれます。2.江戸時代の姿を見せる「白壁の町」。3.「ばさら窯」でも小さな「金魚ちょうちん」が。4.当時の商人の暮らしがわかる「国森家住宅」。5.江戸時代西日本屈指の商家小田家の屋敷「むろやの園」には11棟35室もの建物があります。

YANAI

1.2.明治25年、地元の少年が不思議な穴を発見。発掘したところ鏡(単頭双胴鏡、古墳出土としては日本一の大きさ(直径44.8cm)) (写真2はレプリカ)や埴輪が出土した「茶臼山古墳」。3.古墳の上には埴輪が並んでいます。4.資料館には、発掘品や古墳の歴史などが展示。5.長州藩の維新の志士の学び舎は、西の「村塾」、東の「草堂」と言われた「清狂草堂」。6.隣接する「月性展示館」。7.日本三大潮流の「大島瀬戸」。

白壁の町に『金魚』が泳ぐ!? 伝統の町の不思議な風景

柳井市は、山口県の東部瀬戸内海の室津半島のつけ根にあり、古くから海上交通の要衝の港町として栄えてきました。古墳時代から、源平時代、江戸、幕末と多くの先達がこの地を往来しています。特に江戸時代は、岩国藩の『御納戸』と呼ばれ商都として賑わいを見せたそうです。柳井市の『地域ブランド』の『金魚ちょうちん』が軒に吊るされた「白壁の町並み」は、室町時代からの町割りも残り、約200mの街路に面した両側に江戸の商家の家並みが続いています。町の中には、当時の面影を残す展示館や博物館・資料館がいくつもあり、また『金魚ちょうちん』作りも体験でき、のんびり散策が楽しい町です。



1.「やない西蔵」で、「金魚ちょうちん」作りを体験しました。「まず尾ヒレに勢いのいい線を入れて、次に目を張って、...」と館長の中原 勝治さんに指導を受けました。2.「金魚ちょうちん」をモチーフにしたオリジナルのノートやマスキングテープにキットカットまである「木坂賞文堂」。3.「柳井市町並み資料館」は、明治40年(1907年)に周防銀行本店として建てられた建物。4.2階は柳井市出身の歌手、故松島 詩子さんの記念館になっています。当時のレコードやポスター、愛用のピアノなどを展示しています。5.「町並み資料館」から柳井駅に続く「麗都路(レトロ)通り」には、資料館を模した可愛いポストがありました。6.白壁の通りにひっそり佇む美しい小路「かけや小路(しょうじ)」。柳井川から荷揚げした産品を、表の通りに運んだ通路です。

歴史や伝統が詰まった『やない』 これは見逃せない物や景色

奥行きが南北に119mもの奥行き、面積が約800坪と国内に現存する町家で最大級の広さを持つ「商家博物館 むろやの園」。18世紀後半に建てられ江戸時代中期の豪商の家づくりがそのまま見られる「国森家住宅」。江戸時代後期の岩国藩主・吉川公に「甘露、甘露」と言わしめた「甘露醤油」の資料館。白壁の町から離れ、車で10分『やない美ゆーロード』を走ると4世紀末から5世紀初めに造られた全長90mの前方後円墳「柳井茶臼山古墳」が。さらに国道188号線を東へ向かうと、萩の吉田松隆と親交が厚く近代日本に大きく貢献した人物「僧月性(げっしょう)」が開いた私塾「清狂草堂」と展示館。美しい瀬戸内海を眺めながら歴史を訪ねる贅沢ドライブです。



1.甘露醤油は、200年前に柳井で生まれました。二度仕込むという独特の製法で、時の藩主吉川公にも愛されたとされます。こちらの佐川醤油蔵でも伝統の味を守り続け、醤油蔵の一部を観光醤油蔵・甘露資料館として公開しています。2.お刺身にとても相性のいい「甘露しょうゆ」。左550ml(1,000円)、右300ml(690円)。お土産に最適です。3.蔵の外では、地下70mから組み上げられる仕込み用の地下水も試飲できます。4.5.6.かつては畑での栽培は不可能と言われていた「自然薯(じねんじょ)」の栽培に成功させた「政田自然農園」さんを訪ねました。以来、柳井市は「じねんじょ栽培発祥の地」として全国に知られるようになりました。社長の政田 健太郎さんに、1978年販売開始以来1,300万本を突破したという長寿用クレーパーパイプのお話をいただいたり(写真4)、自然薯の種芋を見せていただきました。(写真6)

旅食

Tabi Syoku

山口県柳井市・周防大島町

江戸時代から伝わる郷土料理をじんわりいただく



1.2.茶がゆは、米をほうじ茶でコトコトと炊き上げます。米の甘さと香ばしいほうじ茶のシンプルで素朴な味わいは、ほっこりとした気持ちにさせてくれます。3.お土産コーナーは天井からたくさん「金魚ちょうちん」が。4.「ばさら窯」の隣は、「果子乃季」さんの店舗と工場があります。土屋美紀さんに案内され工場見学。職人さんたちが青いゴム手袋をしているのは何故?なんて楽しいクイズもありました。

洋菓子屋さんの会長が作った窯の工房茶屋

お店の名前「ばさら窯」は、お店の辺りの地名「馬皿」にある窯という意味です。山口県では知らない人がいないという地元の銘菓「月でひらった卵」を製造販売する「果子乃季」さんの会長・坪野功氏が趣味で作った工房です。こちらの工房で、江戸時代から柳井地方に伝わる郷土料理「茶がゆ」を趣のある風景の中でいただきました。

果子乃季・ばさら窯

住所/山口県柳井市柳井5275(中馬皿) お問合せ/0820-22-0757
営業時間/9:00~17:00(お食事10:30~16:30) 工場見学は、事前にお電話ください(9:00~17:00)
休業日/水曜日 料金/茶粥セット 1080円~ 茶がゆ・魚しめ・漬け物盛り合わせ・デザートセット

白壁の町の居心地のいい雰囲気です。地元産品を堪能



1.蔵の「満足パック」(飲み放題付き5,000円税別)。カンパネールチーズの茶碗蒸し、白壁豆腐、バジルポラカラなど独創性あふれる前菜9種盛り、スナックエンドウ豆の豆乳グラタン、アジ・鯛・とり貝・イカなどの作り盛り合わせ。さらに鴨鍋、天茶漬など美味しい満載です。2.漬本料理長の楽しいお話も聴き取りました。3.白壁の町にふさわしい落ち着いた佇まい。

店主の意気込と繊細な技が光る和食処

白壁の町にじっくり溶け込むシックな佇まいのお店「四季旬菜 蔵や」さん。店主で料理長の濱本憲次さんが、地元の漁師さんから直接仕入れた新鮮な地魚や野菜も市内の農家から直接仕入れておられます。丁寧に盛り付けられたお料理は、見ているだけでもご馳走です。新鮮で安心、安全がモットーという心意気が嬉しいお店です。

四季旬菜 蔵や

住所/山口県柳井市柳井437 お問合せ/0820-23-3998
営業時間/【ランチ】11:30~13:30(L.O.) 【ディナー】17:30~22:00(L.O.)
休業日/水曜日